



マンゴーやカシュウの苗が作られている Fimela 近郊の住民苗畑。



小規模堰防により左側の川からの塩水の侵入を防ぎ右側部分を淡水化し、水田を造成する (Fimela 近郊で)。



漁獲量増加のためにマングローブ林が必要であると地元住民が認識し、川の中央部でマングローブの復旧造林を行っている (Fimela 近郊で)。